

平成30年度福岡県立地企業振興会 福岡部会



○日時	平成30年11月2日(金) 12:50~18:30	
○行程	○ JR博多駅筑紫口観光バス駐車場出発	(13:00)
	→「株式会社如水庵」	(13:40)
	→「株式会社富士通九州システムズ」	(15:45)
	→「ハイアットリージェンシー福岡」にて交流会	(17:00)

今年度の視察見学は、世話人の如水庵様と富士通九州システムズ様のご協力をいただきました



○概要

- ・株式会社如水庵（古賀市青柳 3476-17、古賀市鹿部 316-24）

農業のかたわらお菓子づくりをはじめ博多の街に売りに行っていたのが如水庵の歴史の始まりです。1830年(天保元年)ごろは、すでに「榮松堂」の屋号で業をなすようになり寺社のお菓子等をつくっていました。明治23年に孫の森千太郎が事業承継し「森榮松堂」を設立。明治天皇より御紋菓調達を拝命している。昭和26年に「もなか五十二萬石」を発表し、昭和37年「株式会社五十二萬石本舗」を設立。現在社長の森恍次郎氏は、「黒田如水のような人になってほしい」という先代社長の言葉と黒田官兵衛（如水公）の平和主義、文化主義、人間主義への深い共感から、屋号を「五十二萬石如水庵」とし現在に至っている。現在、約500種類ものお菓子を製造し、一つ一つ、人の手により丁寧に製造され人々の手にわたっているところである。概要について説明を受けた後、工場内の製造ラインを見学した。



- ・株式会社富士通九州システムズ（福岡市博多区東比恵1-5-13）

「株式会社富士通九州システムズ」は、経営改革および業務改革をより強力に支援するため、株式会社富士通九州システムエンジニアリング・株式会社富士通大分ソフトウェアラボラトリー・株式会社富士通九州システムエンジニアリングを2009年4月1日に合併させ設立した。3社のノウハウと技術力の集結により、パッケージ開発力を強化し、またそれらを核としたソリューション開発を進め、ビジネス展開をしている。主に、以下の特定分野に強みを持っている。

- 機械系・電気系CAD、解析などのエンジニアリング分野
- 農業経営支援や農業情報システムなどの農業分野
- 宿泊予約、婚礼・宴会支援システムなどのホテル分野



3社の業種・業務ノウハウを集結し、顧客のニーズに合わせた最適なソリューションを提供しSEをフレキシブルに配置し、各プロジェクトへ柔軟に対応している。全国トップレベルの技術を多数保有し、活躍のステージは九州に留まらず全国にあり、さらには海外グループ会社（FQSポーランド）やアジア企業との連携によるグローバル展開も推進している。

概要についての説明を受けた後、施設を見学した。



- ・交流会

「ハイアットリージェンシー福岡」（福岡市博多区博多駅東 2-14-1）

世話人である(株)如水庵より川添教生常務取締役の挨拶そして森正俊取締役営業副本部長の乾杯発声で始まり、名刺交換等和やかに懇談。最後に、同じく世話人である(株)富士通九州システムズより鶴川直秀執行役員の前で締めくくられ散会した。

